



サプライヤー
行動規範

parexel.



>>> 目次

- I. はじめに
- II. ビジネス・インテグリティ
- III. 労働及び人権
- IV. 環境・健康及び安全に関する慣行
- V. 管理システムと透明性
- VI. 通報及び倫理ホットライン

>>> はじめに

Parexelは、確実に成功するためにはサプライヤーとの強力な関係が不可欠と考えます。このサプライヤー行動規範(規範)は、当社の要件をサプライヤーに伝えるものです。これにより、当社と顧客のために働くすべての人が当社の価値観を共有し、最高の倫理基準に従って業務を行うようになります。

>>> 求められる事項

倫理的な業務遂行は全員の責務です。本規範は、当社のサプライヤーとの関係の基盤であり、当社のコアバリューと信念を相互に理解し、当社のすべてのサプライヤーから一貫したコンプライアンスを確保するものです。

本規範は、Parexelとの取引関係の確立と維持に関する原則と要件を定めています。Parexelは、サプライヤーによるこれらの原則及び要件の継続的な遵守を監視する権利を留保します。

サプライヤーは、自社とその従業員が確実に本規範を理解し遵守するとともに、サプライヤーが委託する第三者にも同じ又は実質的に同様の原則を適用する責任を負います。

>>> 内容

本規範は、Parexelに物品又はサービスを提供する企業又は個人に適用されます。本規範を読んで理解したうえで、取引先の規範を本規範と実質的に一致するようにしてください。一致しない場合は、Parexelを代表して業務を行う全員が本規範を理解し遵守するようにしなければなりません。

Parexelは、当社が事業を行う国の法律を遵守することをお約束します。法規制は複雑で、国によって異なります。サプライヤーは、事業を行う各国の法規制を遵守しなければなりません。複数の国で業務を行う場合は、さらに厳格な要件を遵守する必要があります。

本規範は、取引先が直面する可能性のあるすべての状況や質問に回答を提供するものではありません。取引先には、適切な判断を下し、本規範の精神を遵守し、質問や懸念がある場合は助けを求める責任があります。適切な行動方針が明確でない場合は、Parexelのグローバルコンプライアンス部門にご相談ください。ガイダンスについては電子メールで Compliance@Parexel.com にお問い合わせください。

》》》 ビジネス・インテグリティ

当社は、すべてのサプライヤーに最高水準の倫理基準を持って誠実かつ倫理的に事業を行うよう求めます。これは、正しいことを行い、適用される法規制を遵守することを意味します。

適用法規制の遵守

サプライヤーは、事業を行う国で適用されるすべての法律、規則、規制、及び業界基準、米国の適用法とともに、本規範を遵守しなければなりません。

品質要件

サプライヤーは、契約で合意された品質要件及び以下を含む該当する規制当局の要件を満たします：医薬品の安全性試験の実施に関する基準(GLP)、医薬品の製造管理及び品質管理に関する基準(GMP)、医薬品の流通に関する基準(GDP)、医薬品安全性監視の基準(GPhVP)、医薬品研究実施の基準、医薬品の臨床試験の実施の基準(GCP)、及び医薬品の文書化の基準(GDoCP)。

贈収賄及び汚職防止

いかなる形であれ、汚職は固く禁じられています。汚職には、詐欺、贈収賄、キックバック、円滑化のための支払い、強奪行為など多くの形態があります。現金の支払い又は有価物の提供が、汚職に含まれる場合もあります。

サプライヤーは、政府もしくは政党の公務員、国際機関の公務員、公職の候補者、又はその他に上記のいずれかを代表して商業的利益を維持又は獲得するために行動するか、あるいは行動するように見える企業の担当者もしくは個人を含む、いかなる人物からの、直接的又は間接的な、いかなる賄賂又はキックバックの支払い、申し出、約束、要求、受領、又は受け取りにも同意してはなりません。

詐欺

サプライヤーは事業を誠実に遂行しなければなりません。サプライヤーは、Parexel、取引先、顧客、又は政府機関に対して、又はそれらのために、いかなる種類の詐欺にも関与してはなりません。

公務員

Parexelは、サプライヤー、その従業員、代理人、職員、又はその経営陣、業務受託者もしくは下請業者のその他のメンバーが、Parexel又はその顧客による事業の獲得もしくは維持もしくは事業上の優位性獲得を不正に援助するために当局の立場を利用できるような、いかなる政府、政党又は国際機関の公務員、職員、代理人、又は担当者になることを禁じています。円滑化のための支払いは、直接的であれ間接的であれ、その価値にかかわらず禁止されています。

業務記録の正確性

サプライヤーは、適用される法規制及び一般に公正妥当と認められた会計原則を遵守していることを実証するには、Parexelに代わって支払われる、又はParexelから提供された資金から支払われるすべての支払い及び経費の適切な会計を含め、最新の帳簿及び記録を維持する必要があります。サプライヤーは、すべての重要な点において記録が正確かつ完全であることを保証するために、会計及び財務に関する内部統制を行わなければなりません。

贈答及び接待

通常の事業過程においては、まれに、額面価値での、事業に関連する接待又は贈答品の授受を伴う場合があります。以下のガイドラインは、Parexelに関連する個人又は組織との間での接待及び贈答品の授受について規定しています。

Parexelのサプライヤーが接待を申し出たり受け入れたりすることができるのは、現地の法律及び規範によって許可され、頻度が低く、慣習的かつ合理的な価値があり、意思決定に影響を与えたり、不正な利益を得たりすることを意図しない場合に限られます。

- 許容される贈答品には、合理的な額面価値の物品（パレクセル、クライアントあるいは取引先の自社ブランド品目など）、及び
- 妥当な価値の生鮮品目（例：食品、菓子又は花）が含まれます。

サプライヤーとParexelの双方の担当者が出席する業務上の食事は、それが控えめで、頻度が低く、過剰又は豪華なものではなく、適切な業務上の目的（取引関係の促進など）があり、適用される法律、規制又は規範に違反していない場合に許可されます。

提供される贈答品、接待又は接遇は、意思決定に影響を及ぼすことや不正な利益を得ることを目的としたり、Parexelの事業利益と利益相反を生じたり、又は生じていると見なされたりしてはなりません。

契約「授与前」又は交渉期間中に、許容される業務上の食事以外の接遇、贈答及び接待は許可されません。

*豪華又は過剰な接待、贈答、又は接遇

上記で許可されている場合を除き、現在又は潜在的に、以下を含むがこれらに限定されない、いかなる贈答品も、サプライヤーは提供してはならず、またPAREXELのスタッフ（およびその近親者）は、いかなるサプライヤーからも、直接的又は間接的に、受領又は要求してはならない。

- 150ドルを超える接待又は贈答*
- 現金支払い
- 現金等価物（例：商品券／カード、割引券、小切手、宝くじ）
- 交通及び宿泊
- 休暇
- サービス／便宜
- 求人機会
- 融資
- 利用できるのがParexelのスタッフ全員ではない割引有価物の贈答、業務上の食事、又は接待について、いかなる公務員又はその関係者との間で、いかなる申し出もあってはなりません。医療従事者(HCP)と取引する際は、特別な注意を払う必要があります。多くの国では、HCPは公務員であり、特別な規則や規制の対象となります。HCPとの間での贈答及び接待は禁じられています。HCPとの業務上の食事は、それが事前にParexelの承認を得ている場合に限り認められる場合があります。

許容される贈答、接待、又は接遇に関する質問は、Compliance@parexel.com又はParexelの調達部門の連絡先にお問い合わせください。

制裁

サプライヤーは、いかなる時も、直接的又は間接的に、Parexelに提供される物品又はサービスに関連して、いかなる能力も、米国外国資産管理局(OFAC)又はその他の非米国政府(欧州連合、国際連合など)の制裁対象国、又は米国財務省の特殊指定国リスト(SDN)内のいかなる事業者又は個人に対しても、使用又は関与してはなりません。サプライヤーは、該当する制裁リストに記載される、いかなる国、個人、又は事業者も雇用、関与、又は提携しないことを保証する適切なデューデリジェンスポリシー及び手順を導入しなければなりません。

貿易コンプライアンス

サプライヤーは、輸出入管理、ライセンス、制裁、取引禁止業者、禁輸措置、反ボイコット及び認識されている国内及び国際当局によって承認されたその他の貿易制限に関するすべての適用法及び規制を遵守しなければなりません。国によって、通関手続き及び記録の保管に関する要件が異なる場合があります。サプライヤーは、完全かつ正確な輸出入記録を維持する必要があります。

利益相反

サプライヤーは、その利益とParexelに対する義務とParexelの取引先に対する義務との間に相反が存在するか、又は存在するように見える状況を回避する責任を負います。

サプライヤーが、従業員個人を含むサプライヤーの利益、任務、義務又は活動の間にある、実際の、明白な、又は潜在的な利益相反に気づいた場合は、直ちにParexelに通知しなければなりません。

公正競争と反トラスト

当社は、公正な競争がすべての人の最善の利益になると考えています。当社は、サプライヤーに対し、世界のすべての公正な競争、反トラスト法、及び規制を遵守し、公正に競争することを求めています。

機密情報

機密保持は、Parexelと当社の顧客にとって非常に重要です。サプライヤーは、すべての情報の機密性がすべてのサプライヤーとその担当者によって保証されるようにするプロセスを導入するものとします。機密情報を共有する場合は、サプライヤーが承認済みの秘密保持契約を締結しなければなりません。このような情報共有を権限のある者に対して行うのは「知る必要がある」場合に限定しなければなりません。その他のすべての機密情報の共有は禁じられています。

情報の保護と使用

Parexelとの日常業務を実施するために、サプライヤーに、知的財産、治験データ及び文書、及び個人情報を含むParexel又は顧客の機密情報へのアクセス権が付与される場合があります。

個人情報とは、個人を特定できる情報を意味します。

サプライヤーは、Parexel及び当社の顧客の個人データを、Parexel及び当社の顧客の指示に従ってのみ処理するものとします。サプライヤーは、自身の目的で個人データを使用してはなりません。

サプライヤーは、機密情報及び個人情報保護され、機密性が維持されるように、十分なデータプライバシー及びセキュリティ対策を講じるとともに、Parexelへの商品及びサービスの提供に適切な情報のみを使用しなければなりません。サプライヤーは、Parexelから書面による許可を得ない限り、この情報を開示したり提供したりしてはなりません。サプライヤーは、適用されるすべてのデータプライバシー法及び規制を遵守しなければなりません。

知的財産権

サプライヤーは、プロセス、情報、著作権、商標、特許、社内で開発されたソフトウェア、企業秘密、決定権、ロゴ、ブランド及びノウハウを含む、Parexel及び顧客の知的財産権を尊重するものとします。サプライヤーは、開発又は所有する知識を保護するために、Parexelに代わって必要な予防措置を講じる必要があります。

インサイダー取引

サプライヤーは、Parexel、当社の顧客、及び当社が取引を行うその他の企業に関する重要情報又は非公開情報へのアクセス権を付与される場合があります。重要情報とは、合理的な投資家が株式又はその他の証券の購入、保有、又は売却を決定する上で重要と考える情報であり、したがって、株式又はその他の証券の価格に合理的に影響を与える可能性があります。これを「インサイダー情報」と呼ぶこともあります。

サプライヤー、その従業員及び担当者は、取引先が株式又はその他の証券に関連する非公開の重要情報を入手している場合、取引先の口座又は取引先が(単独又は共同で)管理する口座で証券を売買してはなりません。また、非公開の重要情報を入手している間は、非公開の重要情報を提供したり、証券を売買するよう助言したりすることはできません。

政治献金

すべての政治献金は、適用される法律、規制、及び業界基準に準拠して行わなければなりません。サプライヤーは、Parexel又は当社の顧客に代わって(資金又はリソースなどの)政治的支援を行うことは禁止されています。

動物愛護

該当する場合、動物を用いた研究又は試験に関与するサプライヤーは、すべての動物が人道的に扱われるようにするものとします。



>>> 定義

贈収賄とは、不適切な利益を得たり、有利な決定や行動を促したりするために、他者に対して、又は他者から有価物の供与、提供、受領、要求、又は約束することです。

汚職とは、一般に、個人的な利益のため、又は事業上の優位性を得るための権力又は地位の乱用を指します。

有価物とは、通常、贈答品、ギフトカード、優遇措置、イベントのチケット、割引券、旅行もしくは接待、物品又はサービス、寄附、特権、又は便宜（雇用機会、教育機会等）などの、あらゆる形態の金銭又は金銭以外の誘因を指します。

円滑化のための支払いとは、通常の政府の業務を促進する（許可証又はビザの処理の速度を上げる、税関からの物品の引取りなど）ために、公務員に少額の金銭、物品、その他の有価物を提供する場合です。

詐欺とは、違法又は不正な利益を得るために意図的に情報を隠蔽、省略、又は改ざんすることです。詐欺のように見えるような行為も、避けなければなりません。

贈答品とは、受領者が支払わないで授受された有価物です。贈答品には、食品、花の手配、ギフトバスケット、ワイン、芸術品、音楽CD、ラッフル又は宝くじの賞金、旅行又は宿泊、スポーツイベント又はコンサートのチケット、その他の娯楽、及び（受領者又はその近親者に対する）雇用機会などの便宜が含まれますが、これらに限定されません。



》》》 労働及び人権

サプライヤーは、雇用、退職、報酬、及び従業員の待遇を管理するものを含め、すべての一般的な職場の基準に従う必要があります。このコミットメントにより、すべての従業員を支援する作業環境が確立され、保証されます。

非差別

サプライヤーは差別のない職場を提供するものとします。人種、宗教、性別、性的指向、配偶者の有無、障害、国籍、軍役経験の有無、労働組合への加入、政治的見解、又はその他の保護対象層を含む、あらゆる根拠に基づく差別は禁止されています。

ハラスメント防止

労働者は、いかなる形であれ、ハラスメントや差別のない職場環境を享受する権利を有します。Parexelは、サプライヤーに対し、身体的、言語的、視覚的、心理的、性的なハラスメント、又はその他の脅迫的、攻撃的、敵対的な職場環境を生み出す行為を含むが、これらに限定されない、いかなる種類のハラスメントも禁止することを義務付けています。

人権

サプライヤーは、人権を尊重し、すべての従業員が自発的に勤務することを保証するとともに、児童労働、強制労働、非自発的労働、又は契約労働、奴隷制、人身売買及び体罰を含むあらゆる形態の人権侵害を禁止しなければなりません。

サプライヤーは、職場での懸念事項又は違法行為の報告を奨励及び促進するとともに、報告を受けたら速やかに調査するものとします。サプライヤーは、従業員がいかなる種類の報復や仕返しを恐れることなく、このような問題を報告できるようにしなければなりません。

賃金、福利厚生及び勤務時間

サプライヤーは、適用されるすべての賃金及び勤務時間に関する法律及び規制を遵守する必要があります。

多様性

サプライヤーは、すべての人々、その固有の能力、強み、及び違いを受け入れる環境を構築し、促進することに尽力しなければなりません。インクルージョンとは、人々がその性別、性同一性、宗教、年齢、人種、肌の色、障害、民族、文化的所属、性的指向、信念にかかわらず、自分自身でいられる職場をすることです。



》》》 環境・健康及び安全に関する慣行

サプライヤーは、従業員に、現地及び国のすべての安全衛生規制に準拠した健康で安全な職場を提供し、業務に関連する人身傷害を防ぐための安全管理システムが整備されていることを確認する必要があります。

労働者の安全と保護

サプライヤーは、現場での事故防止に加えて、化学的、生物学的、及び物理的な危険から従業員を保護する必要があります。サプライヤーは、安全を確保するために、従業員に必要なトレーニング及び保護具を提供する必要があります。サプライヤーは、労働災害及び安全衛生トレーニングの記録を維持する必要があります。

サプライヤーは、労働者の安全を確保するために、避難訓練、火災検知装置、救急用品などの緊急対応計画を実施する必要があります。

持続可能性

Parexelは持続可能な環境の構築を目指しており、サプライヤーにも同様のことをお願いしています。サプライヤーは、環境保全に関する法律を遵守し、自社の環境パフォーマンスを継続的に改善し、環境への影響を減らすよう努める必要があります。

危険廃棄物

サプライヤーは、すべての資材の適切な取扱い及び安全な廃棄を徹底することにより、安全衛生に脅威を与える可能性のあるすべての危険物を管理するものとします。サプライヤーの従業員は、危険物取扱い及び危険回避の方法について、教育及びトレーニングを受ける必要があります。

汚染防止

持続可能な環境を推進するために、サプライヤーは、廃棄物削減、リサイクル、水とエネルギーの保全ポリシーに関する改善計画の実施を含め、資源の消費と使用の削減に努めるものとします。

紛争鉱物

紛争鉱物は、その取得が人権侵害に関連するため、当社のサプライヤーによる使用が禁止されています。サプライヤーは、ドッド・フランク・ウォールストリート改革及び消費者保護法ならびに証券取引委員会の要件に従い、紛争鉱物報告要件を満たす必要があります。

許可と報告

サプライヤーは、必要なすべての環境許可を取得し維持しながら、適用される報告要件に従うものとします。

管理システムと透明性

サプライヤーは、本規範の遵守を可能にするために、適切かつ効果的な管理システムを保持する必要があります。

コミットメントとアカウンタビリティ

サプライヤーは、適切なリソースを割り当てながら、本規範内の原則と価値、及びすべての法律、規制、基準への準拠を示す十分な証拠を維持することにより、本規範に含まれる原則に対するコミットメントを実証します。

下請業者

Parexelへの物品又はサービスの提供に関与するすべての下請業者についてParexelへ書面で通知しなければなりません。サプライヤーは、Parexelへのサービス実施のためサプライヤーに代わって活動することになるすべての個人又は事業体から、倫理的及び合法的な行動のみを受け入れます。本規範をサプライヤーの下請業者の契約に適用する必要があります。

リスクマネジメント

サプライヤーは、すべての分野で継続的なリスクの特定、評価、及び管理のためのリスクマネジメントプランを策定する必要があります。これには、サプライヤーのために行動する個人又は事業体に関連するリスク評価が含まれます。

事業継続及び災害復旧

サプライヤーは、Parexel又は当社の顧客に提供される物品又はサービスをサポートするすべての業務について、事業継続及び災害復旧の計画を実施及び維持するものとします。事業継続計画及び災害復旧計画について定期的にテストする必要があります。

監査及び査察

Parexelは、本規範の基準を確実に遵守するため、合理的な通知をもってサプライヤーを監査する権利を留保します。サプライヤーは、Parexelに、サプライヤー、その従業員、及び下請業者が本規範を遵守していることを確認するために必要な情報を提供するとともに、Parexel又はその代理人に、サプライヤーの関連施設及び文書へのアクセスを許可するものとします。監査の結果が本規範と矛盾する場合は、速やかに是正する必要があります。サプライヤーは、コンプライアンス違反及びインシデントを完全に調査し、必要に応じて是正措置及び予防措置を講じる必要があります。



>>> 通報及び倫理ホットライン

倫理ホットライン

Parexelは、個人に、本規範の違反に関する懸念などの、あらゆる質問や懸念をwww.parexel.ethicspoint.comを介して報告することによる、ウェブベースの報告書の提出を推奨しています。これらの報告書は、Parexelネットワーク内外から提出できます。

このサプライヤー行動規範への違反の疑いは、compliance@parexel.comから報告することもできます。

報復禁止

Parexelは、このサプライヤー行動規範の違反の疑いを誠実に報告した個人に対する報復を禁止し、容認しません。

違反の疑いが報告された場合、Parexelはその報告を可能な最大限まで調査したうえで適切に対処します。